

令和4年度 第1回伊賀市文化財保護審議会会議録

日 時 令和4年7月11日(月)13時30分から17時まで

場 所 伊賀市役所4階会議室406

出席者 滝井利彰会長 四辻秀紀副会長 福田良彦委員 穂積裕昌委員 佐々木聖佳委員
長村祥知委員 瀧川和也委員 平山大輔委員

事務局 滝川事務局長 笠井課長 福島主幹 其道主幹 眞名井主任

傍 聴 なし

1. 開会の挨拶

滝川事務局長

2. 報告事項(別添の資料1により説明)

(1) 文化財保護関係事業について

令和3年度事業及び令和4年度事業について報告

- ・国史跡伊賀国庁跡保存整備・用地購入事業(国補助)
- ・重無民上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(国補助)
- ・重文 町井家住宅主屋・書院防災設備保守点検事業(国補助)
- ・重文猪田神社本殿防災設備保守点検事業(国補助)
- ・重文観菩提寺防災施設整備事業(国補助)
- ・県指定春日神社拝殿保存修理事業(県補助)
- ・伊賀市文化財保存活用地域計画策定事業(国補助)
- ・伊賀市歴史的風致維持向上計画進捗管理事業
- ・日本遺産魅力発信事業

(委員からの意見等については以下のとおり)

委 員：歴まちのInstagramは今何件くらいですか？

事務局：県内は0件で、郡上市でも3件程であり、応募は限られている。若い人を対象にしているが、せっかくの機会なので応募にご協力ください。

(2) 埋蔵文化財保護関係事業について

本調査0件、試掘調査0件、立会調査3件について報告

(委員からの意見等は特になし)

(3) 指定文化財の現状変更等について

①国指定文化財

有形文化財(1件)、史跡(8件)、ヤマネ(1件)

特別天然記念物オオサンショウウオ（13件）

②県指定文化財

有形文化財（3件）、史跡及び名勝（3件） 天然記念物（1件）追加

③市指定文化財

有形文化財（3件）、史跡（1件）

（委員からの意見等については以下のとおり）

委員：城之越遺跡に設置されている展示物は現状変更期間を終了しているため、早期撤去をお願いします。現状変更手続きについても、『文化財年報』を見ると、国指定地と県指定地にまたがっている部分もあり、同じ手続きをお願いします。

事務局：撤去するよう指定管理者に指導しています。手続きの記載はきちんと行います。

委員：上野公園内の案内看板が破損しているので修理をお願いします。

委員：高石垣の定点観測について教えてください。

事務局：全体的に若干のずれが生じています。おおむね誤差の範囲であるが、観測の継続が必要です。

委員：松阪城や田丸城で、石垣のカルテを作成しています。堀以外の道路になっているところは災害時に崩れる危険性があるので、厳密に対処法を議論しています。伊賀市でも人命との関わりと史跡の本質的価値をしっかりと区分けしてやっていってください。

（4）調査について

有形文化財（22件）、民俗文化財（14件）、史跡（3件）、天然記念物（18件）、
歴史資料系の業務

（委員からの意見等については以下のとおり）

委員：古文書類の保管状況について教えてください。

事務局：旧長田小学校を事務室としてスチール棚を入れて文書整理箱に保管しています。

委員：歴史資料係で寄贈を受けた10分程度の貴重な映像があるのなら、ユーチューブチャンネルで公開したらどうですか？

事務局：映像資料はユーチューブにアップすることを検討します。

委員：奥知コレクションの取り扱いについて、今後市としてどのように考えていますか？

事務局：将来的には展示施設で観覧いただけたら良いと考えています。

委員：旧上野市庁舎の活用について文化財保護の立場で心配しています。

事務局：建築の専門の有識者3名で構成する旧上野市庁舎保存活用計画策定検討委員会で保存と活用について検討いただきました。また今後もPFI事業で文化的価値を維持しつつ、柔軟に活用できるよう検討しています。

委員：歴史資料の活用や保管施設の維持についても保護審で議論が必要と考えていますが。

事務局：歴史資料の調査収集・保管の機能を維持していきたいと考えています。

委員：資料は歴史資料だけでなく、各所に分散している考古資料や民俗資料もあります。

それらを適切に保存管理する施設が必要です。また、他機関から借用して優品を展示することができるような展示施設の整備も必要と考えています。

委員：バーチャル美術館の予算が6月議会で削除されていましたが、今後本格的な展示施設が必要となってくるのではないかと考えています。

委員：伊賀に由来する美術工芸品などを数年に一度でよいので、地元の人を啓発するような展覧会ができる施設をお願いしたい。

事務局：庁内の事務事業レビューにおいても、外部委員から伊賀市に博物館が無いことについて驚かされている。保管・展示の施設は必要と考えていますが、文化財保護の業務量から現在の人員で対応することは困難と思われるので、新たな組織を立ち上げて全庁で取り組んでいく必要があると考えています。

3. 協議事項（以降非公開）